最新版

令和元年12月 松江北高・勝田ケ丘志学館 八幡成人

200点)

★平均点は3年連続で約123点

を押さえるのが一番!

《注意》点の悪い人は最後までいかないのダ! なぜか??

「知識」がない から遅いのだ!

★スタートは

<サクサクと> 【アタマの緊張をほぐす】

★時間を余して



<ジックリと>

★早い時間に解答用紙をたく さん埋めておくことが重要!

※第1問&第2問の知識問題からスタート

- (1)知識系はムダに迷わない ニ素早く解答する→迷ったら後回しだ! (2)どの問題も見切り時間を設定する(練習から目標時間の設定)
- (3)時間を「思考系問題」(二読解)に極力回す(前半をサクサクと進める)

★知らなかったらできません!

【発音問題】【アクセント問題】 ※成績上位者がかなりとりこぼすのは準備をしていないから!

①4種類の「頻出語リスト」八幡成人『2017英語センター対策本』(自費出版)を、「チェ ルシー先生、お願いします!」(2枚組CD)について音読できるようにする。

②代表的な「基本アクセントルール」を押さえておく。(例)「8 (エイト)の法則」「双子の法 則」「子 チビ母チビの法則」「愛の法則」

③「過去問」からの「お色直し」が多いので、本試験・追試験「過去出題語」(1990~20 19年)を全部押さえておく(カラー版資料)。エドワード先生音声 CD あり。

●発音・アクセント問題頻出の語を押さえて音読練習する。

- ●基本アクセント・発音ルールをマスターする。
- ●「過去出題語」を全部音読する(「お色直し」多し!)。 カラー版資料参照

② 2019年の「センター本試験」の第1間の的中率は、発音問題7/12語(うち★印の重要語7語、58%)、アクセント問題12/16語(うち★印の重要語7語、75%)。全28語中、過去問からの出題は15語(58%)にのぼりました。「追試験」では、発音問題8/12語(67% うち7語が★印の重要語)、アクセント問題では16/16語(100% うち11語が★印の重要語)が的中しています。過去問からの出題は17語(61%)にのぼりました。CDを使って音読練習をしておきましょう。
 ▶「カタカナ語」の出題は、一時下火になりましたが、2017年には、gear, channel, chorus, marine, severe, unique, evidence, satellite が、2018年にはabird,

journey, work, engine, limit, foundation, opinion, championship, delivery, supermarket %、2019年には、control, equal, calendar, character, tough, mood, story, total と、復活傾向にあります。要注意!



知っているか、知らないか ただそれだけ 知識量をどんどん充実せよ!《難化傾向》

A 【文法·語法問題】 狙われやすい分野が存在するので(動詞・形容詞・代名詞・副詞・前置詞)、文 法・語法問題集で繰り返し反復学習を進める。「きりはらの森」(http://kiriharanomori.jp/)の、八幡成人 『TREND 17』のアプリ (無料) をダウンロードして、クイズ形式で「量」をこなすこと。コレ、オススメ!

- ●「過去問」が一番のデータベースだ!ひたすら量をこなせ!1問20秒で
- B 【語句整序問題】 8つのセットと熟語・構文に注目し、「小さくつないで大きくまとめる」
 - ●100題ほど練習問題をこなすと、不思議とコツが見えてくる!1問1分で



- %「1問に2ポイント」が2題、「1問に1ポイント」が1題。1題は**《難》**。深入りりしない。
- C 【会話整序問題】 語句整序問題の新形式 文脈から□がどのような意味になるのかを決 定(これで80%完成も同然)→2番目と3番目の要素を決定→1番目の選択肢を決定→検算 のプロセスで B、Cとも前後の**文脈(会話の流れ)**を精読せよ!
 - ●□の前の文脈から、□がどのような意味になるのかを決定するのが全て!1問1分で
- ※《新傾向》対話の発話数が4~5に増加(←第3問A「対話文空所補充問題」が昨年消えた影響)

★Aの練習がB,Cの対策につながる!

第3問 不要文削除問題 発言主旨指摘問題

ここから読解問題!「読解問題」の出来で勝負が決まる!単語 カ勝 負 だ!《難化傾向》

A【不要文削除問題】 「テーマ」(第 1 文または第 2 文で示される) に外れた「仲間ハズレ」(= 話の筋に関係ない文) を見つける 「テーマ」を頭に入れ、選択肢の①②③④を読んでみる→ 話の筋に明らかにハズれたものが×。英文は記録 ⇒ **具体** へ。

●第1・2文で「テーマ」をつかみ、選択肢の「仲間ハズレ」を探る!これで分からなければ丁寧に本文を読む。「流れ」を意識せよ!

※「1つの文章には1つのテーマ」→「テーマ」を意識しながら英文を読むこと。

B【発言要約問題】 「最初」と「最後」に注目する。「しかし」の後と疑問文には要注意。<u>複数の意見の共通点・相違点</u>を問うのが最近の傾向。

●「話者は何を伝えようとしているか?」を把握する。あなたが言いたいことは? 〈意見・主張・根拠〉を探せ! ①最初と最後 ②「しかし」の後 ③疑問文(問題提起)

※発言の「最初と最後」の部分に書かれている内容を徹底的に意識する。意見表明「私の意見を言います!」にあたる表現(八幡本 p.91/p.6)を頭に入れて英文を読む。

第4問 図表・グラフ問題 広告問題



図表・グラフに惑わされない!ただの読解問題だ(=情報検索)!単語力が決め手!

- ①図表・広告問題とも設問を先読みして何が問われているか (=[+---] を設定)を把握してから問題文を読み始める!
- ②図表・グラフ中の**項目名**を問う問題のヒントが出てくるのは<u>中盤以降</u>。(全年は出題されなかったが復活する可能性が高い)
- ③「最終段落の後に続くトピックを問う」出題は、<u>最終段落の最後の内容</u>を吟味(④今年は「英文全体の内容把握問題」へと変更され、出題されなかった。全体のテーマを考える習慣をつける)

●図表・グラフ問題に頻出するキーワードや表現を押さえる。 つまづきはココ!

④広告問題では、図表の下の小さな「<u>注記」や「ただし書き」の部分が問われる</u>ことが多いので要注意!数値を伴う計算問題には必ず「<u>落とし穴</u>」があるので注意。



第5問 長文読解問題(物語文) 「語彙力」は「語威力」

設問を先読みした上で求められている情報を把握してから本文(物語)へ!

| 設問文の「キーワード」を発見 ⇒ 本文シーンの特定 ⇒ その直前・直後に答えアリ!

※設問の該当簡所が出てくるのを待ち構えながら読み進む(設問と本文の往復運動)

「語義推測問題」のヒントは<u>下線部の前後</u>に必ずある。前と後ろを吟味! 《新傾向》「物語全体のテーマ」を問う問題にも注意。

※苦手な人は類題は2007年以前のセンター試験第6問がそのまま使えるゾ。

- ●本文に書いてあることと選択肢に述べられている内容と関連する部分どうしを 結び合わせて比較対照する練習を行う。(=対照力)
- ●「言い方は違っても中身は同じ」を見抜く!(本文と正解選択肢の間に横たわる表現の違いに慣れていく)=「同一内容異表現の法則」 。

第6問 長文読解問題(評論文)

「読みながら、解きながら」 1つの段落を読み終えるたびに該当設問を解く!

※設問文・選択肢に含まれる情報を本文中から検索して、その周辺から正しい選択肢情報をさらに検索する = 「対照力」 ★表現の違いを乗り越える!

- ●「原文典拠の法則」(選択肢を判断する根拠は全て本文に求める。何となく選ばない!)
- ●「同一内容異表現の法則」(正解は本文とは違う表現で言い換える)
- ●第1段落に文章全体のテーマが書かれることが多い。

※段落を1つ読み終えるごとに余白に簡単な \underline{g} 旨メモ (ーロメモ)を書き込むとよい。 \Rightarrow B 問題の解答に威力を発揮

- ●段落を読み終える毎に、その段落の要旨を10字~20字程度の日本語で考える練習が有効。⇒ 「一口メモ」
- ●本文と選択肢を正しく対象させて正解を確認しよう!=「原文典拠の法則」

選要注意!—「ある年の追試の形式をそのまま翌年の本試にスライドする」傾向が強い。今年の追試を見ると変化無しなので、2019年本試験と同じ出題が予想される。やや《難化》か?

★ 2 点違うと9,504番 6 点違うと28,621番差がつく!<u>自己採点</u>も正確に! 英文のトピックは、**日常生活、文化、自然、科学・技術**

●リスニング (50点)

★2018年-22.67点 2019年-31.42点

「先取り」&「待ち受け」が基本 語威力を鍛えよ

「知らない単語は聞こえない!」 & 「読めない単語も聞こえない!」

【第1問】 短い会話を聞き取る キーワードの把握 全ての基本はこの問題!満点を 狙う

【第2問】 短い会話の「流れ」を考える 最後のセリフにヒントあり

【第3問A】やや長めの会話を聞き取る問題 第1問+第2問の発展バージョン

【第3問B】長い会話を聞き取る問題

【第4問A】長文を聞き取る問題 「団子三兄弟」

【第4問B】3人の討論を聞き取る問題 「設問」と「選択肢」を先読みして、聞き取った内容をメモしながら表の形にまとめながら聞く。

第1間 対話文ビジュアル選択問題



英

語

耳でとらえた英語による情報を、文字・数字・イラストなど与えられた視覚情報から答える問題です。必要な情報を正しく聞き取り、処理する能力が問われています。

事前に質問とイラスト・数字・文字などに目を通しておき、聞き取りのポイントを押さえておく。イラストの違いを予め把握しておく。簡単な計算を交えた数の聞き取りははメモを取ること。「キーワード」の把握がすべて!

1回目 — 4種類の「**キーワード**」のキャッチを最優先

(1)「数」②「場所·位置関係」

③「イラストの差」④「話題の中心語句」)

2回目 ― 「会話全体の流れ」を再確認

基本のキ」

「何に注目するか」を把握して「待ち伏せる」

満点を狙う!

第2問

対話文応答完成問題

●正答率低し!

数字・文字・イラストといった視覚情報に頼らずに、耳で聞いた英語の音声情報だけで短い対話文の内容が理解できるかどうかを確認する問題です。

短時間で正確に選択肢を理解する読解力を養う。事前に選択肢に目を通し、対話の話題などを推測した上で、対話の流れに沿ってその内容を把握していく。最後のセリフに全神経を注ぐ。そして1つ前のセリフも。

1回目 — 「最後のセリフ」のキャッチを最優先

2回目 — 「**1 つ前の自分のセリフ**」をキャッチ(会話全体の流れを再確認)

最も自然な流れになる選択肢を素直巨選が犯

第3問A 対話文質問選択問題





対話を聞いて、耳で捉えた英語の情報だけを頼りに質問に対して答える問題です。必要な情報を正確に聞き取り、適切に処理する能力が問われています。

事前に質問と選択肢に目を通し、場面状況を推測して、聞き取りのポイントを絞り込んでおく。話し手の思考の流れを追いながら、メモを取る。「第1問+第2問のドッキング」

1回目 ― 「キーワード」(=第1問) +「最後のセリフ」(=第2問)をキャッチ

2回目 一 「会話全体の流れ」を再確認=類推力と予測力

☆第1周と第2周の練習がすべて早く得点もアップ

第3問因 対話長文ビジュアル質問選択問題 《難》

図表などを見ながら眺めの対話文を聞き、その内容を理解できたかどうかを問う 問題です。リスニングスタミナが要求される。焦るな!

質問から「キーワード」を、イラストから複数の情報を短時間で読み取る練習をする。全体の流れを理解することと、細部の聞き取りに重点を置いた練習を繰り返す。

※設問の日本語の情報を見逃さない。 3 問同時進行。必ずしも解答空欄の順序は会話の順とは限らない。日本語の指示が流れている間にチラシの絵をチェック \rightarrow 場面説明と設問・選択肢を先読みしてから ①設問ごとの「キーワード」を頭に入れ \rightarrow ② 1 回目で確実に「キーワード」をとらえ \rightarrow ③ 2 回目で設問に関係する**周辺情報**を再確

1回目 — 「**キーワード**」をキャッチ

2回目

「キーワード・周辺の情報」を再確認

★「あとさき」「位置関係」「比較表現」「数値」「差」に集中 必要情報は「待ち伏せる」が基本。「キーワードとその周辺」に焦点

ココから会話が文章に変わっただけ

↓

モノローグ長文内容把握問題 《類



第1間の延長だ!

放送される英文を聞き、その内容が理解できるかを問う問題です。

※英文スタート後、まず問20の解答情報→問21の解答情報→問22の解答情報【1つずつ順番に現れる】

事前に質問と選択肢に目を通し、内容を推測しておく。聞こえてきた語につられて選択肢を選ばないように注意する。読み上げられる英語が別の英語で言い換えられて正解の選択肢が作られている。

1回目 — 「部分」の聞き取り 「キーワード」の待ち伏せ →周辺情報へ

2回目 一 聞き漏らしのチェック



本文经历公民「宣、政模文公允定表現」を見抜《

第4.問B 会話長文質問選択問題 《超難》

新傾向

放送される討論を聞き、その内容が理解できているがどうかを問う問題です。

発言者を押さえた上で、それぞれの意見の要点を理解し、複数の意見の共通点や相違点を整理する練習をする。着眼点は「討論の図式」。

1回目 一 「主張の中心」の把握(=どんな議題に対して、誰がどんな意見を持っている?)

2回目 一 「違い」の確認 (=3人の意見はどこが違うのか?賛成・反対?)

※聞き取った情報の要点を表(メモ)にまとめながら聞くのが有効。
話題+意見の"中心・違い"を整理。

話し手は何念言いたいのかや細部より全体の把握念!

《八幡のオススメ教材》 -

- ★八幡成人『2017年英語センター試験対策本』(自費出版、800円)
- ★「チェルシー先生、お願いします!』(2枚組CD)…発音/アクセント問題用
- ★八幡成人『2019年度英語センター対策本』(自費出版、200円)
- ★CD「センター発音・アクセント過去出題語リスト・音声」(MP3+単行本データ収録、300円)
- ★八幡成人『2020進研[センター試験] 対策英語 重要問題演習英語(筆記)』(ラーンズ) …別冊付録ナビゲーターに大問別に「勉強の仕方」が収録。
- ★八幡成人『進研[センター試験]対策英語 重要問題演習英語(リスニング)』(ラーンズ)
- ★八幡成人(編) 土屋知洋・中川右也『センター試験 英語 過去問題集TREND17 文法·語 法頻出17項目の演習』(桐原書店) ※別冊に要点がコンパクトに整理されている。
- 「きらはらの森」(http://kiriharanomori.jp/)で、上記の本のアプリをスマホにダウンロード(無料)すると、センター試験本試・追試の全問題をクイズ形式で演習できる。短時間の反復練習にうってつけ!これ効果的。2本の「解説ムービー」(中川右也編)をまず視聴。
- ★八幡のウェブサイト「チーム八ちゃん」(https://teamhacchan.wordpress.com/)のブログ(毎日更新)「英語指導に関して」にも参考になる記事(例:単語の覚え方)があるので参考に。
- ★水野 卓「センター試験傾向と対策ナビ」『蛍雪時代』(旺文社)に毎号掲載中
- ★山下りょうとく(河合塾)のウェブサイト(https://ryoutoku.jimdo.com/)を見て!中でも「動画講義ギャラリー」より「2018年センター英語本試験徹底解説講義」の9本の映像&レジュメが超オススメ。「勉強の仕方」が分かったと卒業生にも好評。この先生のサイトにはその他役立つ資料満載だ。プリントアウトして利用しよう!



★ご質問はメールで ⇒ yawata@hb.tp1.jp まで